

緊急特集

緊急特集
北朝鮮爆撃! カウントダウン

北朝鮮爆撃! カウントダウン

「先制攻撃」迫る! 米朝開戦後のシナリオ

その時、日本はどうなるのか。アメリカが破壊しきれなかつたミサイルが主要都市を襲い、戦火の韓国と北朝鮮から大量の難民が押し寄せてくる――。

9月3日、北朝鮮は第6回目の核実験を行い、ついにアメリカが北朝鮮を先制攻撃する基準となる「レッドライン」を越えた。昨年に続く水爆実験で核弾頭の小型化に成功したとみられる。北は、7月28日の「火星14」の発射実験で、アメリカ東海岸に到達可能な弾道ミサイルを保有した。あとは大気圏突入の技術を確保すれば完成する。その期間をDIA（米国防情報局）は「ICBMを北朝鮮は来年はじめに持つ可能性がある」と報じた（7月25日付ワシントン・ポスト紙）。

北朝鮮の金正恩の目的は、アメリカと半年と少しであろう。その間、トランプ

の核戦争を闘い抜く核戦力の保有ではなく、サンフランシスコなど人口の密集する大都市を攻撃出来るレベルの核の保有である。米国に第一撃を躊躇させる「最小抑止」を確保すれば、国際社会は北朝鮮を核保有国として認めざるを得ない。

大統領は北朝鮮を先制攻撃するか、北朝鮮の核保有を認めるかの決断に迫られる。現在、米国民の62%が北朝鮮を脅威と認識し、対北朝鮮の軍事行動への支持は50%となっている。この数字は2000年までさかのぼるアメリカ世論調査の中で最も高い水準である（8月9日付、CNN）。その背景には昨年1月、北朝鮮ツアーに参加した米大学生オットー・ワームビアがホテルでボスターを盗もうとしたかどで逮捕され長期間の拘束後に解放、帰国したが今年6月に死亡したことがある。このため、米議会でも北朝鮮への強硬な意見が高まっている。

かわかみたかし
川上高司

拓殖大学海外事情研究所所長・教授
1955年熊本生まれ。大阪大学博士（国際公共政策）。世界平和研究所研究員、防衛庁防衛研究所主任研究官、北陸大学教授を経て、現職。著書に『米軍の前方展開と日米同盟』など。

日本越えミサイル発射に続いての水爆実験。北朝鮮は着実に成果を積み上げ、アメリカ本土に届くICBMの完成まであと一歩に迫った。もはや猶予はない。金正恩暗殺か、ミサイル攻撃か。トランプはまもなく決断する。

米軍は8月後半に北朝鮮に対する核施設や兵器の破壊やリーダーを殺害する作戦計画「OPLAN 5015」に基づく演習「ウルチ・フリードム・ガーディアン」を行つたばかりである。今年の3月から4月にも、この作戦計画に基づく米韓での演習を朝鮮半島近海で行つた。いつでも北朝鮮を攻撃できる態勢は整つてゐるのだ。

ハードランディングのシナリオ

トランプ大統領は「対話が解決策ではない」と8月30日に宣言。もしアメリカが先制攻撃をすれば、日本は日米安保条約に基づき、淡淡と米国の後方支援に徹するしかない。

8月5～11日付の「エコノミスト誌」は最悪のシナリオを掲載した。それによれば、米国と北朝鮮が核兵器を使用するとき、北朝鮮は短距離ミサイルで核弾頭だけでなく化学兵器と神経ガスを韓国に散布する。ソウル市民30万人が死亡し、多数の人々が放射能の落塵で徐々に死んでいく。一方、金正恩と軍参謀は爆死し、北朝鮮政権は壊滅する。そして、トラン

合わせて邦人の退避を進める」との行動計画を示している。

民間機に加え、可能であれば自衛隊機の派遣が必要となるが、韓国政府が日の丸のついた航空機を半島有事の直前に入れることを認めるかどうかが課題である。そもそも、紛争直前に世界各国から飛行機が殺到している状況で金浦空港、仁川空港などの主要な空港がはたして使用可能なのか、という問題がある。空路が難しければ陸路移動とならうが、韓国的主要な釜山新港や光陽港まで移動しそこから船での脱出となる。もしくは、海上自衛隊を海上に待機させそこからヘリでの退避となろうが、そのためには韓国政府との事前協議や承諾が必要だ。

トランプ大統領がツイッターに「悪魔の金正恩がソウルを核兵器で攻撃したのが悪い。私は核で反撃するしかなかつた。しかし私がとつた行動で米国は無事だ」とコメントすることで終わりを見る。

こうしたハードランディングの場合、米国の先制攻撃がどの割合で成功するかで韓国と日本に対する被害が大きく異なる。アメリカが北朝鮮の攻撃兵器・兵力を瞬時に9割以上撃滅できるならば、攻撃する可能性は高い。また、通常兵器での制圧を6割程度と見積もつた場合、米国は核を使用する可能性もある。

いずれにせよ、このシナリオで米軍の北朝鮮への先制攻撃が完全に成功しない限り韓国と日本への被害は免れない。こどに韓国は大きな損害を被る。その場合の日本および日本人に迫る危機的状況を予測してみよう。

ここで我が国にとって重要なことは二つある。一つは隣接する韓国からの邦人退避であり、二つ目は北朝鮮から我が国へミサイルが着弾したときの対応である。

第一の邦人救出に備えて、1996年

に橋本政権が策定した朝鮮半島有事の「緊急マニュアル」がある。安倍総理は今年2月の日米首脳会談後、杉田和博官房副長官にその改訂を命じた。報道によれば、韓国在留邦人の救出、北朝鮮軍が難民を装い流入してきた場合の対処、安

保関連法に基づき事態を認定することや、日米安保条約も踏まえた米軍支援、北朝鮮国内の拉致被害者の救出などの検討が進められているとされる。

韓国から日本人をどう脱出させるのか

まず、朝鮮有事が起る前に邦人を退避させることができが急務となる。韓国には約3万8000人の在留邦人、約1万9000人以上の短期滞在者がいて計5万7000人ほどの邦人を避難させねばならない。

日本政府の計画では、「米軍が北朝鮮攻撃に踏み切る場合、在韓米国人の行動に合わせて邦人の退避行動を開始する」とし、「米軍が北朝鮮を先制攻撃する場合、米国は事前に約20万人の在韓米国人の退避行動を始めるはずであるから、それに

第二段階として、北朝鮮から韓国への攻撃が始まつた時を想定する。この段階では北朝鮮からのミサイルや砲弾が雨あられのごとく着弾しており、空港は閉鎖、移動は困難である。攻撃が開始されるやいなや邦人は「韓国政府が指定する退避施設（シェルター）に退避する」（日本政府）。韓国にいる外国人の生命を守る責任は韓国政府にあるが、いざ、有事となり北朝鮮からのロケット弾が降つてくる状況では邦人自身の自助努力にかかる。

幸い韓国のシェルターは非常に充実している。ソウル市には計1038か所のシェルターがありソウル市の人口1000万人に対する充足率は323・2%。

数字のうえでは日本人が入る余地はある。韓国の地下シェルターは地下鉄と兼用されておりトイレ、コンビニ、衣料品店、食堂、携帯電話修理店など様々なものが設けられ通常の生活が可能である。在留邦人や旅行者はどこにシェルターがあり自分はそこに退避可能なのか確認しておく必要がある。地下鉄などの公共交通施設には入れても、民間シェルターには限られた人しか退避できない場合もある。攻撃は始まつたがシェルターに入れない邦人も出よう。韓国人が優先的にシェルターに退避するであろうし、韓国人たる外因者は日本人6万人のほか、米国20万、ベトナム14万、タイ8万、フィリピン5万など、約200万人弱いる。

ミュージアム
博物館が
本になつた!
わくわく!
探検

れきはく 日本の歴史

全5巻 9月刊行開始!

国立歴史民俗博物館 各1000円

オールカラーで楽しく、やさしく解説した小中学生向けの新シリーズ。展示をもとにストーリー性を重視し、ジオラマなど図版も満載。

①近世 *第1回配本

(雑誌)①原始・古代②中世③近代・現代④民俗 「内容案内」送呈

世界史のなかの 天正遣欧使節

伊川健二著 彼らは歴史にいかに刻まれ、世界はどう変えたのか? 日欧双方に与えた全貌! 2800円

雅の近世、 花開く宮廷絵画

江戸時代前編 3500円
江戸時代後編 5000円
珠派の生成、描く天皇…新たに時代を魅惑する宮廷の美意識。
(天皇の美術史) 第5回配本

真田松代藩の 財政改革

「日暮現」と
恩田空
笠谷和比古著 再建に成功した理由とリーダーの資質を検証する。
(読みなおす日本史) 2200円

歴史文化ライブラリー

453 土木技術の古代史

青木 敬吾 1800円
古代の先端技術から、当時の人々が目指した社会を照射する。

454 開いたを記憶する 百姓たち

江戸時代の教科書
八旗反広著 1700円
なぜ百姓一揆の「訴状」が読み書き教材に?
民衆の知恵と努力!

吉川弘文館

〒113-0033 東京文京区本郷7-2-8
電話03-3813-9151/価格は税別

次の段階で、在留邦人の「シェルター」での退避期間は72時間を目安に事態が沈静化すれば「半島を脱出させると日本政府は目論んでいる。しかし、これは米軍の北朝鮮への攻撃が72時間以内に終了した場合であろう。北朝鮮から韓国への進撃があれば、全く異なる状況となる。核攻撃があつた場合はシェルターに退避していなくてはならない。核兵器の使用で発生する放射性降下物で危険な放射線源は、半減期が長くても数日程度だが、放射能による被害がなくなるのは2週間程度とされる。

また、日本政府は、北朝鮮からの攻撃が72時間を目処に収まった場合、「あらかじめ指定した複数の集合場所から、在韓米軍が日本などの民間人を釜山まで陸上輸送」し、「軍用機による民間人の輸送が可能な状況なら、米軍機がソウル南方の烏山空軍基地から韓国南部や日本への輸送を行う」としている。しかしながら、飛行場が北朝鮮からの攻撃で被弾し使用できない場合は陸路での移動が必要となる。在韓米軍がそれを請け負つてくる

れるのか。また、指定された集合場所へはたして邦人全員がたどり着けるかなど、の問題がある。

邦人が漸く釜山までたどり着いた場合には民間会社のフェリーや高速艇を頻繁に往来させ、釜山からは福岡、下関、大阪、広島などへ移動するのが、自衛隊を稼働させるより現実的という見方もある。しかし、北朝鮮の標的となる可能性があり、日米韓の軍隊の護衛が必要となる。船着き場に殺到するのは邦人のみならず、韓国人や約200万人の在韓外国人も含まれる。米海軍や海自の船舶による救助も不可欠となるが、海自の艦船が釜山港に入れるかどうか定かでない。

たとえば、海自艦が可能な範囲で釜山に接近し、ヘリや小型船が海自艦との間をビストン輸送することも検討されている。もしそれが許されたとしても海自艦の輸送能力には限界があるだろう。

以上の邦人の移動は日本国内が平穩に保たれている場合に限る。北朝鮮からの攻撃で飛行場や港湾が使用できない場合には避難先の変更が必要とされる。

北朝鮮からのミサイル攻撃
米軍の先制攻撃が北朝鮮のミサイルその他を完全に撃破できない場合、北朝鮮から在日米軍や自衛隊基地にミサイルが飛来し着弾する可能性がある。ミサイル攻撃はカウンター・シティ（対都市攻撃）とカウンター・フォース（対兵力攻撃）とに分けられる。前者の場合には、金正恩が米国との刺し違えを覚悟する最後段階であろうから日本の東京、大阪、神戸、福岡などの主要都市に核や化学兵器搭載のミサイル攻撃を行うであろう。

北朝鮮が保有する核兵器の数は60基とのDIA報告を8月8日付ワシントン・ポスト紙が掲載した。同時に、北朝鮮はすでに核弾頭の小型化に成功し、大陸間弾道ミサイル（ICBM）への搭載も可能だと報じている。

生物・化学兵器に関しては「約2500～5000トンの化学作用剤を分散して施設に貯蔵し、炭疽菌、天然痘、コレラなどの生物化学兵器を培養して生産できる能力を保有している」（マイブルズ

DIA長官の2009年上院軍事委員会証言）。また、これらのWMD（大量破壊兵器）の運搬手段であるミサイルはノドン（射程1300キロ）とテポドン（射程1500キロ）が日本全域を射程内にいれ、ノドンに関しては200基が実戦配備されているといわれる。

核弾頭ミサイルが着弾した場合、半径5キロの生存者はほぼゼロ、半径10キロでは放射線による深刻な被害が見込まれる。これは東京駅に着弾した場合、港區・千代田区・中央区や江東区などの主要な都市部が壊滅し、山手線の内側すべてが深刻な放射線被害に遭うことを意味する。

さて、北朝鮮からのカウンター・フォースの場合である。米国の先制攻撃が十分な効果をあげなかつた場合、金正恩は残るミサイルすべてを在日米軍基地、グアム、ハワイ、そして米国本土に向けて発射するであろう。対米全面戦争である。

日本本土に対しても、在日米軍基地では主な海軍基地の横須賀、佐世保、厚木、空軍基地の三沢、嘉手納、海兵隊基地の岩国、普天間それにキャンプ座間などの司令部や主要基地が主な標的になると思われるが、その他の関連施設128か所も標的になる可能性もある。うち7か所（硫黄島も含む）が東京都内に存在する。もちろん米国の攻撃を待たず、北朝鮮からの先制攻撃もありうる。その場合は、在日米軍を避け、米国人や在日朝鮮人の

いない自衛隊基地や原発、もしくは地方都市を通常弾頭ミサイルで狙つてくる可能性も否定できない。その意図は、日本同盟を乖離させることにある。標的となる可能性があるのは、米軍機を護衛するF15の基地である航空自衛隊の那覇、三沢、小松、入間。イージス艦や潜水艦の基地である横須賀、呉、佐世保、舞鶴、大湊。陸上自衛隊の司令部機能上重要な朝霞。また、Xバンドレーダーのある車力、丹後なども重点的な標的になるかもしない。

北朝鮮からのミサイル攻撃に対しても、日本および米国の迎撃能力はどうほどなのか。日本のミサイル攻撃に対する迎撃システムはイージス艦搭載ミサイルSM

国連で学んだ 修羅場の リーダーシップ。

「情熱大陸」「プロフェッショナル仕事の流儀」「世界一受けたい授業」で話題に！



「世界で生きる」とはこういうことだ。
——池上 彰

元国連WFP
アジア地域局長、忍足流
リーダーシップの極意

世界で生きる グローバルに 働く

災害・紛争地域に食糧を届ける
国際支援の現場で

伝説のリーダーとなった彼は、
どのように77国籍のチームを率いたのか

忍足謙朗

●定価(本体1500円+税)

©WFP/Marco Frattini

文藝春秋

〒102-8008 東京都千代田区紀尾井町3-23
http://www.bunshun.co.jp

3が大気圏外で、地対空誘導弾パトリオットPAC3が地上十数キロで迎撃する二段構えとなっている。イージス艦搭載のSM3は射程500キロで海上に3隻配備され、迎撃ミサイルはイージス艦1隻につき90発搭載可能である。日本はイージス艦を4隻所有しているが通常1隻はドック入りしている。これに米軍の弾道ミサイル迎撃能力を備えたイージス艦8隻が日本近海に展開している。日米は、海上自衛隊の3隻のイージス艦と合わせて、合計11隻をローテーションさせ北のミサイルへの対応を行っている。また、PAC3は射程10～20キロで発射台1台につき最大16発の迎撃ミサイルが搭載可能である。北朝鮮からのミサイルが予想された場所へ単体で飛来する場合には95%以上の確率で迎撃可能だとされる。

しかしながら、北朝鮮が日本本土をミサイル攻撃する場合、最も可能性が高いのは米国の先制攻撃で残存するミサイル攻撃であろう。もしノドンを15～20発以上同時に発射されれば、自衛隊が所有するイージス艦(BMW)や米軍でも全て

3が大気圏外で、地対空誘導弾パトリオットPAC3が地上十数キロで迎撃する二段構えとなっている。イージス艦搭載のSM3は射程500キロで海上に3隻配備され、迎撃ミサイルはイージス艦1隻につき90発搭載可能である。日本はイージス艦を4隻所有しているが通常1隻はドック入りしている。これに米軍の弾道ミサイル迎撃能力を備えたイージス艦8隻が日本近海に展開している。日米は、海上自衛隊の3隻のイージス艦と合わせて、合計11隻をローテーションさせ北のミサイルへの対応を行っている。また、PAC3は射程10～20キロで発射台1台につき最大16発の迎撃ミサイルが搭載可能である。北朝鮮からのミサイルが予想された場所へ単体で飛来する場合には95%以上の確率で迎撃可能だとされる。

しかしながら、北朝鮮が日本本土をミサイル攻撃する場合、最も可能性が高いのは米国の先制攻撃で残存するミサイル攻撃であろう。もしノドンを15～20発以上同時に発射されれば、自衛隊が所有するイージス艦(BMW)や米軍でも全て

を撃ち落とすのは不可能とされている。北朝鮮からのミサイルが（日本の防御能力を超えた）飽和攻撃で、核弾頭や化

学兵器搭載弾頭であれば東京、大阪、名古屋、京都などに着弾することで、100万人以上の死者がでることとなる。原子力発電所も攻撃を受けるかもしれない。川内原発、伊方原発、島根原発、浜岡原発、志賀原発、柏崎刈羽原発、美浜原発、女川原発など日本各所に点在しているが、これがミサイルおよび北朝鮮の特殊部隊の標的となつた場合、福島第一や Chernobyl のように高濃度に放射能汚染された危険ゾーンが日本に何か所も出来上がることとなる。

さて、国民保護の面から考えてみたい。

北朝鮮からのミサイル発射後2～3分程度で自衛隊はミサイルを捕捉する。Jアラートが発信され国民はミサイル関連の情報を受け取るが、発射されてから日本に着弾するまで7～10分程度であるためJアラートが通知されてからでは3～4分もない。その間に身を隠さねばならない。韓国のようなシェルターもない。日

本は、人々がどこに退避すればいいのか具体的なマニュアルを作りつつ、シェルターの整備を急に行う必要がある。

いずれにせよ北朝鮮からのミサイルや化学生兵器搭載弾頭であれば東京、大阪、名古屋、京都などに着弾することで、100万人以上の死者がでることとなる。原子力発電所も攻撃を受けるかもしれない。川内原発、伊方原発、島根原発、浜岡原発、志賀原発、柏崎刈羽原発、美浜原発、女川原発など日本各所に点在しているが、これがミサイルおよび北朝鮮の特殊部隊の標的となつた場合、福島第一や Chernobyl のように高濃度に放射能汚染された危険ゾーンが日本に何か所も出来上がることとなる。

さて、国民保護の面から考えてみたい。

北朝鮮からのミサイル発射後2～3分程度で自衛隊はミサイルを捕捉する。Jアラートが発信され国民はミサイル関連の情報を受け取るが、発射されてから日本に着弾するまで7～10分程度であるためJアラートが通知されてからでは3～4分もない。その間に身を隠さねばならない。韓国のようなシェルターもない。日

本は、人々がどこに退避すればいいのか具体的なマニュアルを作りつつ、シェルターの整備を急に行う必要がある。

いずれにせよ北朝鮮からのミサイルや化学生兵器搭載弾頭であれば東京、大阪、名古屋、京都などに着弾することで、100万人以上の死者がでることとなる。原子力発電所も攻撃を受けるかもしれない。川内原発、伊方原発、島根原発、浜岡原発、志賀原発、柏崎刈羽原発、美浜原発、女川原発など日本各所に点在しているが、これがミサイルおよび北朝鮮の特殊部隊の標的となつた場合、福島第一や Chernobyl のように高濃度に放射能汚染された危険ゾーンが日本に何か所も出来上がることとなる。

さて、国民保護の面から考えてみたい。

北朝鮮からのミサイル発射後2～3分程度で自衛隊はミサイルを捕捉する。Jアラートが発信され国民はミサイル関連の情報を受け取るが、発射されてから日本に着弾するまで7～10分程度であるためJアラートが通知されてからでは3～4分もない。その間に身を隠さねばならない。韓国のようなシェルターもない。日

押し寄せる可能性がある。釜山やその近辺の南部沿岸の地域からは半島有事の前から漁船や貨物船などで大量の避難民が日本に押し寄せて来るかもしれない。

朝鮮戦争の時には韓国から200万人が押し寄せた。現在の韓国の人口は5000万人なので、うち1%が難民として日本に来た場合でも50万人となる。

また、北朝鮮が米国の先制攻撃により崩壊した場合には、韓国のみならず北朝鮮からの難民も発生する。その行く先は陸続きの韓国、中国、ロシア、そして海を隔てた日本の4か国しかない。このうち韓国が一見簡単そうではあるが、軍事境界線地帯には約200万個の地雷が埋まっているため困難である。中国は国境

を封鎖するであろうし、ロシアもしかりである。その場合に北朝鮮難民は、船で

韓国および日本をめざすだろう。

難民が日本へやってくる時に一番の問題となるのが、難民の健康状態である。

WHOの2015年の統計では北朝鮮では結核患者が10万人当たり561人と類推され相当数の結核患者が難民にまじって上陸する可能性が高い。また、韓国のは結核患者も10万人当たり149人とされており、韓国では毎年結核患者が4万人近く増えているという。その他のペニシリン(感染症)患者もいるため、日本へ入国する際にはチェックが必要であるが、言葉の壁もあり問診が難しい。

また、難民を診断する医師の数や医療施設も

設も圧倒的に不足するであろう。これを解決するために、海外からの医療チームの手助けが必要だが、それでもなお難民の数が数だけに手が回らない可能性がある。そうなれば日本国内へいろいろなペニシリン(感染症)患者もいるため、難民に食料や住居を供給するために、地方自治体との協議も必要となる。当然ながら、国および地方の財政支出を相当覚悟せねばならない。

これらの状況は中東から難民の流入が続くヨーロッパ事情と極めて類似する。日本の国体の変質も覚悟して難民を受け入れるのか、あるいは受け入れないのか。日本の人口減少を考えると、この事態を好機と捉え、積極的に受け入れる施策も

データで見る太平洋戦争「日本の失敗」

太平洋戦争を日本はどうに戦い、負けたのか？

高橋昌紀

秘蔵写真と数字で蘇る「億総特攻戦」の真実！
大反響を呼んだデジタル毎日連載。著名人のリアルな証言も収録。



毎日新聞出版
〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-17
http://mainichibooks.com/

考えておくべきであろう。

北朝鮮の核保有を米国が認めた場合

これまで、米国が北朝鮮を先制攻撃したときのハードランディングのシナリオを論じてきたが、ソフトランディングの可能性も五分五分で存在する。

前述したように、北朝鮮が米本土に到達するICBMの開発まで半年要するとすれば、トランプ大統領がそのデンドラインを越えてから北朝鮮の核保有を認められる可能性も十分にある。その間、トランプ大統領が中国やロシアを仲介者として北朝鮮との話し合いで決着させるシナリオも考えられる。中国やロシアが北朝鮮に対し核の傘を確約すれば米国は北に對して軍事行動をとれなくなる。したがって、米国は先制攻撃にあたって、中国とロシアの同意をとりつけねばならない。それができなかつた場合、米国は北朝鮮の核保有を認めねばならなくなる。

ここでアメリカの立場に立つて考えてみよう。北朝鮮の核保有はアメリカにとって不都合なのか。アメリカの国際政治

学者ケネス・ウォルツは「北朝鮮が核保

有をして最小限抑止を確保すれば、通常兵力の軍事競争は無意味となる。したがって攻撃的ではなくなり、むしろ北朝鮮の体制崩壊の方が小規模な核兵器よりも大きいにやっかいである」と指摘。そし

て、核物資の移転は容易に封じ込めることが可能だと指摘する。さらに、インドとパキスタンとが戦略的安定を保つていることを例にあげ、核兵器の拡散が地域の安定につながり戦争はより起こりにくくなるとする。つまり適度な核兵器の拡散は米国の國益に反しないというのがウォルツの見解だった。

しかしながら、トランプ政権が北朝鮮の核保有を認めて話し合に入る場合、先制攻撃と言つておきながら全く違う回答を出すことになるため、「理由」と「条件」が必要となる。アメリカ、また国際社会にとっての絶対条件は、北朝鮮が自身の核を安全に管理しテロリストや第二国へ輸出しないことだ。それがなければ北朝鮮が「普通の国」として国際社会にデビューすることは到底許容できない

い。北朝鮮はまた、これまでの「日本を火の海にする」「米国の心臓部に核を撃ち込む」といったアメリカや同盟国に対する敵対行為や言動を完全に止め、友好国とならねばならない。

ウイリアム・ベリー元国防長官は、米

国が北朝鮮と話し合に入る条件として、①北にこれ以上の核兵器を作らせない、②これ以上高性能な核兵器を作らせない、③核技術を他国に輸出させない

の「3つのノー」を目標とすべし、約束履行を確認できる検証機構を設置すればよ」と提案している。この目標は中国とも協調できる内容であり、中国が米朝の仲介役となる可能性が高い。

こうしたソフトランディングのシナリオでも、東アジア地域に劇的な変化がもたらされるだろう。第一に、米朝が和平条約を結ぶことで、60年以上休戦状態のままにある朝鮮戦争を正式に終わらせる事となる。その後、朝鮮半島の国連軍が解体され、米朝国交回復となる。

そして、南北の和解がなされ、在韓米軍の撤退構想にまで進むであろう。韓国

の文在寅大統領は南北統一を悲願としている。北朝鮮問題がソフトランディングで解決すれば、当然ながら南北朝鮮半島統一へ向けた動きがでてこよう。

日本に好都合なシナリオとは

南北朝鮮半島の統一には15年ほどかかると考えられる。仮に15年先に「統一朝鮮」が誕生してると考えてみた。その場合、中国寄りの統一朝鮮、米国寄りの統一朝鮮、中立の統一朝鮮のいずれかが出現していく可能性がある。

日本の安全保障に重大な影響を与えるのは、第一に「中国寄りの統一朝鮮」および「中立の統一朝鮮」が現れる場合であろう。また、統一しない「北朝鮮」も考えられる。それらのケースでは統一朝鮮もしくは北朝鮮が核を保有し、反日国家となる可能性が高い。

その場合、アメリカの日本に対する抑止力は著しく低下する。まして統一朝鮮、國家が誕生している場合は在韓米軍は半島から撤退している可能性が大である。当然、過去ヨーロッパで起きたようなア

メリカと同盟国との核のデカッブリング（乖離）が起きる。仮に、北朝鮮が日本の人地方都市を核攻撃したとしよう。その際、米国が日米安保条約に基づき北朝鮮の地方都市を攻撃すると、北朝鮮は米国の大都市を報復攻撃することになる。はたして、米国は自國の都市を犠牲にしてまで日本の都市を守るだろうか。必然的に、米国の日本に対する拡大抑止が低下する。結果、日本が米国から核を持ち込むなどといった核武装の論議が内外から出てくる。さらには、米国が反撃した場合

ミサイルを発射し、米国が反撃した場合は、中国は中立を保つ」（8月11日環球時報）としている。これは、核保有に邁進する北朝鮮から中国も核を取り除くことに同意したときにあり得るシナリオである。この場合、米中共同の軍事オペレーションが行われるかも知れない。要するに米中がどこまで朝鮮半島で取引をするか、である。習近平国家主席は秋の共産党大会が終わるまでは米国による北朝鮮への介入を絶対許さないであろう。そうなれば北朝鮮の核は排除され日本への安全は確保されよう。

日本にとって好ましい15年先のシナリオが朝鮮半島に核のない状態であるのは言うまでもない。もし、核を持つ北朝鮮が存続したり統一朝鮮が誕生したりするのであれば、米国の大核のデカッブリングの克服が最大の課題となろう。近い将来起きるであろう最大の国難を生き延びること——その実現のための防衛戦略を立案し実行せねばならない。

新潮45

10

OCTOBER
2017
10

緊急特集

北朝鮮爆撃「カウントダウン」

100

特集

私と安倍総理

野田聖子

先制攻撃】迫る！米朝開戦後のシナリオ

川上高司

「北朝鮮爆撃」カウントダウン

